

平成 26 年 度

御殿場市原里財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見書

御殿場市監査委員

27御監第162号

平成27年8月25日

御殿場市原里財産区 管理者

御殿場市長 若林洋平様

御殿場市監査委員 鈴木 健

御殿場市監査委員 稲葉元也

平成26年度御殿場市原里財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、平成26年度御殿場市原里財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

平成26年度御殿場市原里財産区特別会計 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

- 1 平成26年度御殿場市原里財産区特別会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

第2 審査の期間

平成27年7月11日から8月24日まで

第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。
また、執行率は 99.95% ~ 99.99%の場合 99.9%としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの
「 △ 」 … マイナスのもの

I 決算の状況

1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況

(単位:円・%)

区 分		平成 26 年度	平成 25 年度	比較増減	増減率
予 算 額	当 初 予 算 額	984,000,000	990,000,000	△ 6,000,000	△ 0.6
	補 正 予 算 額	109,759,000	99,673,000	10,086,000	—
	予 算 現 額	1,093,759,000	1,089,673,000	4,086,000	0.4
歳 入	調 定 額	1,093,856,858	1,090,604,385	3,252,473	0.3
	歳 入 決 算 額	1,093,856,858	1,090,604,385	3,252,473	0.3
	対 予 算 現 額 収 入 率	100.0	100.1	△ 0.1	—
	対 調 定 額 収 入 率	100.0	100.0	—	—
	不 納 欠 損 額	0	0	0	—
	収 入 未 済 額	0	0	0	—
歳 出	歳 出 決 算 額	734,398,887	876,360,148	△ 141,961,261	△ 16.2
	執 行 率	67.1	80.4	△ 13.3	—
	翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
	不 用 額	359,360,113	213,312,852	146,047,261	68.5
収 支	歳 入 歳 出 差 引 額 (形 式 収 支)	359,457,971	214,244,237	145,213,734	67.8
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0	0	0	—
	実 質 収 支	359,457,971	214,244,237	145,213,734	67.8
	単 年 度 収 支	145,213,734	△ 2,505,531	147,719,265	—

- (注) 1 実質収支 = 歳入歳出差引額 - 翌年度へ繰り越すべき財源
2 単年度収支 = 本年度実質収支 - 前年度実質収支

- (1) 本年度の当初予算額は 984,000千円で、補正予算額 109,759千円を加えた最終予算額は 1,093,759千円となり、前年度に比べ 4,086千円(0.4%)増加している。
- (2) 決算状況は、歳入総額 1,093,857千円、歳出総額 734,399千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は 359,458千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 359,458千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 145,213千円の赤字となっている。

- (3) 歳入決算額は 1,093,857千円で、前年度に比べ 3,252千円(0.3%)増加している。
収入率は、予算現額に対し 100.0%、調定額に対し 100.0%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 873,703千円(構成比 79.8%)、繰越金 214,244千円(同 19.6%)である。

増加した主なものは、財産貸付収入 4,706千円(0.5%)、利子及び配当金 1,043千円(51.6%)である。

減少した主なものは、繰越金 2,506千円(1.2%)である。

- ① 財産貸付収入が増加した主な要因は、演習場土地貸付料の増加である。
- ② 利子及び配当金が増加した主な要因は、財政調整基金の運用方法変更に伴い基金利子が増加したことである。

財産貸付収入のうち演習場土地貸付料は 857,429千円で、歳入総額の 78.4%を占めている。

- (4) 歳出決算額は 734,399千円で、前年度に比べ 141,961千円(16.2%)減少している。
執行率は 67.1%で、前年度に比べ 13.3ポイント下回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 496,428千円(構成比 67.6%)、財産管理費 176,152千円(同 24.0%)である。

減少した主なものは、繰出金 87,868千円(15.0%)、財産管理費 59,531千円(25.3%)である。

増加した主なものは、一般管理費 5,338千円(19.6%)である。

- ① 繰出金が減少した主な要因は、市民部関係繰出金(主に保土沢区公民館本体建設工事業の実施による)の増加があったものの、教育部関係繰出金(前年度は原里小学校グラウンド整備工事等があった)の減少が上回ったことである。
- ② 財産管理費が減少した主な要因は、杉名沢公民館整備に伴う土地取得により公有財産購入費が増加したものの、財政調整基金元金積立の減少が上回ったことである。
- ③ 一般管理費が増加した主な要因は、財務会計システム機器更新に係る備品購入費の増加及び財産区職員人件費に係る繰入金の増加である。

不用額は 359,360千円で、前年度に比べ 146,047千円(68.5%)増加している。

不用額の主なものは 予備費 280,455千円、繰出金 62,556千円である。

なお、予備費を除く不用額は 78,905千円で、前年度に比べ 22,453千円(22.2%)減少している。

(5) 市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況

(単位:円・%)

区 分	平成 26 年度	平成 25 年度	比 較 増 減	増 減 率
市 事 業 関 係	496,428,388	584,296,233	△ 87,867,845	△ 15.0
人 件 費 関 係	21,317,680	19,766,426	1,551,254	7.8
選 挙 関 係	0	0	0	—
合 計	517,746,068	604,062,659	△ 86,316,591	△ 14.3

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・企画部関係	800千円
・総務部関係	9,805千円
・市民部関係	226,150千円
保土沢公民館本体建設工事事業	127,857千円
杉名沢公民館造成工事事業	33,720千円
原里地区広場指定管理料	24,000千円
原里地区広場施設管理事業	25,912千円
・健康福祉部関係	18,413千円
・環境水道部関係	200千円
・産業部関係	6,308千円
・都市建設部関係	129,692千円
道路改良事業（道路新設・地域関連道路外）	122,860千円
・教育部関係	94,074千円
地区地域づくり事業	25,676千円
地区教育振興会事業	12,900千円
御殿場高等学校110周年記念事業	10,000千円
・消防本部関係	3,513千円
・会計課関係	36千円
・危機管理課関係	6,979千円
・下水道特別会計関係	458千円

(6) 予備費(議決予算額 280,455千円)は、本年度の執行はなかった。

II 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1) 土地及び建物

(単位: m²・%)

区 分	26年度末現在高	25年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
土 地	5,676,392.23	5,666,306.24	10,085.99	0.2
5 財 産 区 共 有 地 (持 分 1 / 5)	14,203.00	14,203.00	0.00	—
建 物 (非 木 造) (延 面 積)	46.65	46.65	0.00	—

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

① 土地

土地の年度末総面積は 5,676,392.23m²で、売買による土地取得により 10,085.99m²(0.2%)増加している。

② 建物

建物(非木造)の年度末総面積は 46.65m²で、年度中の増減はなかった。

(2) 山林

区 分	26年度末現在高	25年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率 (%)	
山 林	所 有 (m ²)	1,105,607.16	1,098,807.16	6,800.00	0.6
	分 収 (m ²)	1,200,603.00	1,200,603.00	0.00	—
	合 計 (m ²)	2,306,210.16	2,299,410.16	6,800.00	0.3
立木の推定蓄積量 (m ³)	37,160.00	37,656.00	△ 496.00	△ 1.3	

① 山林

山林の年度末総面積は 2,306,210.16m²で、前年度に比べ 6,800.00m²(0.3%)増加している。
これは主に先述の土地の増加によるものである。

② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 37,160.00m³で、前年度に比べ 496.00m³(1.3%)減少している。
これは主に富士宮市の財産区有地における切捨間伐によるものである。

(3) 有価証券

(単位:円・%)

区 分	26年度末現在高	25年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
株 券	108,000	108,000	0	—

出資金の年度末現在高は 108千円で、年度中の増減はなかった。

(4) 出資による権利

(単位:円・%)

区 分	26年度末現在高	25年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	—

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。

2 物 品

(単位:品・%)

区 分	26年度末現在高	25年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
物 品	7	7	0	—

物品は年度末現在 7品で、財務会計システム機器 1式の更新を行ったが、差引きでは年度中の増減はなかった。

(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

3 基 金

(単位:円・%)

区 分	26年度末現在高	25年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
財 政 調 整 基 金	1,628,366,771	1,577,318,504	51,048,267	3.2

基金は財政調整基金で、年度末現在高は 1,628,367千円であり、前年度に比べ 51,048千円(3.2%)の増加となった。この内訳は、基金利子 3,048千円及び元金 48,000千円の積み増しである。

付表 第1表 歳入予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収
			金 額 (C)
1 使用料及び手数料	1,000	0	0
1 使用料	1,000	0	0
1 使用料	1,000	0	0
2 財産収入	876,701,000	876,766,369	876,766,369
1 財産運用収入	876,698,000	876,766,369	876,766,369
1 財産貸付収入	873,649,000	873,702,982	873,702,982
2 利子及び配当金	3,049,000	3,063,387	3,063,387
2 財産売払収入	3,000	0	0
1 不動産売払収入	1,000	0	0
2 生産物売払収入	1,000	0	0
3 物品売払収入	1,000	0	0
3 繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
4 繰越金	214,244,000	214,244,237	214,244,237
1 繰越金	214,244,000	214,244,237	214,244,237
1 繰越金	214,244,000	214,244,237	214,244,237
5 諸収入	2,812,000	2,846,252	2,846,252
1 預金利子	303,000	303,971	303,971
1 預金利子	303,000	303,971	303,971
2 雑入	2,509,000	2,542,281	2,542,281
1 損害補償料	1,537,000	1,565,501	1,565,501
2 雑入	972,000	976,780	976,780
合 計	1,093,759,000	1,093,856,858	1,093,856,858

(単位:円・%)

入 済 額			不 納 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B-C-D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 差 (C-A)
構 成 比	収 入 率				
	対 予 算	対 調 定			
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
80.1	100.0	100.0	0	0	65,369
80.1	100.0	100.0	0	0	68,369
79.8	100.0	100.0	0	0	53,982
0.3	100.5	100.0	0	0	14,387
—	—	—	0	0	△ 3,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
19.6	100.0	100.0	0	0	237
19.6	100.0	100.0	0	0	237
19.6	100.0	100.0	0	0	237
0.3	101.2	100.0	0	0	34,252
0.0	100.3	100.0	0	0	971
0.0	100.3	100.0	0	0	971
0.3	101.3	100.0	0	0	33,281
0.2	101.9	100.0	0	0	28,501
0.1	100.5	100.0	0	0	4,780
100.0	100.0	100.0	0	0	97,858

付表 第2表 歳出予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額		
		金 額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	29,981,000	29,286,997	4.0	97.7
1 議会費	29,981,000	29,286,997	4.0	97.7
1 議会費	29,981,000	29,286,997	4.0	97.7
2 総務費	224,339,000	208,683,502	28.4	93.0
1 総務管理費	36,021,000	32,531,745	4.4	90.3
1 一般管理費	36,021,000	32,531,745	4.4	90.3
2 財産管理費	188,318,000	176,151,757	24.0	93.5
1 財産管理費	188,318,000	176,151,757	24.0	93.5
3 諸支出金	558,984,000	496,428,388	67.6	88.8
1 繰出金	558,984,000	496,428,388	67.6	88.8
1 繰出金	558,984,000	496,428,388	67.6	88.8
4 予備費	280,455,000	0	—	—
1 予備費	280,455,000	0	—	—
1 予備費	280,455,000	0	—	—
合 計	1,093,759,000	734,398,887	100.0	67.1

(単位:円・%)

翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 差 (A-B)
0	694,003	694,003
0	694,003	694,003
0	694,003	694,003
0	15,655,498	15,655,498
0	3,489,255	3,489,255
0	3,489,255	3,489,255
0	12,166,243	12,166,243
0	12,166,243	12,166,243
0	62,555,612	62,555,612
0	62,555,612	62,555,612
0	62,555,612	62,555,612
0	280,455,000	280,455,000
0	280,455,000	280,455,000
0	280,455,000	280,455,000
0	359,360,113	359,360,113

付表 第3表 歳入決算額前年度比較表

歳入

(単位:円・%)

区 分	平成 26 年 度		平成 25 年 度		比較増減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構成比	決 算 額 (B)	構成比		
1 使用料及び手数料	0	—	0	—	0	—
1 使用料	0	—	0	—	0	—
1 使用料	0	—	0	—	0	—
2 財産収入	876,766,369	80.1	871,713,178	79.9	5,053,191	0.6
1 財産運用収入	876,766,369	80.1	871,017,434	79.9	5,748,935	0.7
1 財産貸付収入	873,702,982	79.8	868,996,722	79.7	4,706,260	0.5
2 利子及び配当金	3,063,387	0.3	2,020,712	0.2	1,042,675	51.6
2 財産売払収入	0	—	695,744	0	△ 695,744	皆減
1 不動産売払収入	0	—	321,554	0	△ 321,554	皆減
2 生産物売払収入	0	—	189,000	0	△ 189,000	皆減
3 物品売払収入	0	—	185,190	0	△ 185,190	皆減
3 繰入金	0	—	0	—	0	—
1 基金繰入金	0	—	0	—	0	—
1 基金繰入金	0	—	0	—	0	—
4 繰越金	214,244,237	19.6	216,749,768	19.9	△ 2,505,531	△ 1.2
1 繰越金	214,244,237	19.6	216,749,768	19.9	△ 2,505,531	△ 1.2
1 繰越金	214,244,237	19.6	216,749,768	19.9	△ 2,505,531	△ 1.2
5 諸収入	2,846,252	0.3	2,141,439	0.2	704,813	32.9
1 預金利子	303,971	0.0	219,467	0.0	84,504	38.5
1 預金利子	303,971	0.0	219,467	0.0	84,504	38.5
2 雑入	2,542,281	0.3	1,921,972	0.2	620,309	32.3
1 損害補償料	1,565,501	0.2	729,540	0.1	835,961	114.6
2 雑入	976,780	0.1	1,192,432	0.1	△ 215,652	△ 18.1
合 計	1,093,856,858	100.0	1,090,604,385	100.0	3,252,473	0.3

付表 第4表 歳出決算額前年度比較表

歳出

(単位:円・%)

区 分	平成 26 年 度		平成 25 年 度		比較増減 (A-B)	増減率
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比		
1 議会費	29,286,997	4.0	29,187,100	3.3	99,897	0.3
1 議会費	29,286,997	4.0	29,187,100	3.3	99,897	0.3
1 議会費	29,286,997	4.0	29,187,100	3.3	99,897	0.3
2 総務費	208,683,502	28.4	262,876,815	30.0	△ 54,193,313	△ 20.6
1 総務管理費	32,531,745	4.4	27,194,090	3.1	5,337,655	19.6
1 一般管理費	32,531,745	4.4	27,194,090	3.1	5,337,655	19.6
2 財産管理費	176,151,757	24.0	235,682,725	26.9	△ 59,530,968	△ 25.3
1 財産管理費	176,151,757	24.0	235,682,725	26.9	△ 59,530,968	△ 25.3
3 諸支出金	496,428,388	67.6	584,296,233	66.7	△ 87,867,845	△ 15.0
1 繰出金	496,428,388	67.6	584,296,233	66.7	△ 87,867,845	△ 15.0
1 繰出金	496,428,388	67.6	584,296,233	66.7	△ 87,867,845	△ 15.0
4 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
合 計	734,398,887	100.0	876,360,148	100.0	△ 141,961,261	△ 16.2